

2024年11月28日 九州電力株式会社

需給構造の変化を踏まえた電気料金の見直しを実施します

低圧の一部のお客さま及び高圧以上のお客さまが対象

当社は、カーボンニュートラルの実現に向け、太陽光発電をはじめとした再生可能エネルギーの積極的な導入に努めてまいりました。それにより、供給側では、昼間を中心に再生可能エネルギーによる発電比率が高まっており、また、需要側では、太陽光発電の自家消費拡大や省エネルギー・電化の進展等により、1日における電気の使われ方が大きく変化しております。

こうした需給構造の変化に対応しつつ、今後も安定的に電気をお届けするために、2025 年4月以降、以下のとおり電気料金の見直しを実施いたします。(詳細は別紙参照)

- 1 **低圧の一部のお客さま**(旧オール電化メニュー等^[注]のお客さま)
 - ・ 2025 年4月1日から、電力量料金単価を見直します。
 - 〔注〕主に、2016年4月に新規受付停止をした、季時別電灯等のオール電化向けメニュー

2 高圧以上のお客さま

- ・ 2025 年4月以降の契約更改にあわせて、電力量料金単価等を見直します。
- ・ また、市場価格調整について、これまで一定の範囲では調整を行わないこととしておりましたが、今回これを見直し、市場価格の変動について毎月反映させることといたします。

今回の見直しによりご負担をお願いするお客さまには、省エネコンサルを通じた電気の上手な使い方のご提案や、当社ホームページや事業所においてご使用状況を踏まえた最適メニューの試算が可能ですので、ご検討いただきますようお願いいたします。

当社は、将来的な需要増加など電気事業を取り巻く環境変化がある中においても、お客さまへ安定して電気をお届けし続け、カーボンニュートラルの実現や再生可能エネルギーの有効活用に向けて取り組み、九州地域の発展と九電グループの成長を目指します。

以上

